

【小1～小6】サマーあいきゅん 算数・国語 単元別の個別学習

算数

紙面の特徴



■低学年級（準備級1～24級）

- ・4色フルカラーでイラストをたくさん使った見やすい紙面！
- ・1回完結の12回分を1冊に収録しています。

1冊 たし算まで(2)

1) たし算をしましょう。

(1) $1 + 3 =$ (8) $8 + 3 =$
 (2) $2 + 3 =$ (9) $9 + 3 =$
 (3) $3 + 3 =$ (10) $10 + 3 =$
 (4) $4 + 3 =$ (11) $11 + 3 =$
 (5) $5 + 3 =$ (12) $12 + 3 =$
 (6) $6 + 3 =$ (13) $13 + 3 =$
 (7) $7 + 3 =$ (14) $14 + 3 =$

2) たし算をしましょう。

(1) $11 + 3 =$ (9) $19 + 3 =$
 (2) $12 + 3 =$ (10) $20 + 3 =$
 (3) $13 + 3 =$ (11) $21 + 3 =$
 (4) $14 + 3 =$ (12) $22 + 3 =$
 (5) $15 + 3 =$ (13) $23 + 3 =$
 (6) $16 + 3 =$ (14) $24 + 3 =$
 (7) $17 + 3 =$ (15) $25 + 3 =$
 (8) $18 + 3 =$ (16) $26 + 3 =$

生徒のやる気を継続させるため、点数の表記をおこなわない工夫をしています。

☆の数は各大問のレベルを表しています。

子どもに親しみやすいかわいらしいイラストです。

3) たし算をしましょう。

(1) $13 + 3 =$ (7) $8 + 3 =$
 (2) $16 + 3 =$ (8) $11 + 3 =$
 (3) $9 + 3 =$ (9) $15 + 3 =$
 (4) $12 + 3 =$ (10) $12 + 3 =$
 (5) $17 + 3 =$ (11) $20 + 3 =$
 (6) $10 + 3 =$ (12) $19 + 3 =$

4) つまみ 数をみて くらべてみましょう。

(1) (2) (3) (4) (5) (6)

イラストをヒントに「たし算を表す言葉」から学習します。

回を追うごとに「式を立てる」練習へ。

イラストを見ず「文面から式を立てる」練習へとステップアップします。

回を追うごとにランダムな計算になります。

■高学年級（25級～進学級）

- ・学習時間の増加に合わせ16回分で1冊！

25級 かけ算のひっ算(3)

1) ひっ算をしましょう。

(1) 45×45 (3) 45×45 (5) 45×45
 (2) 45×45 (4) 45×45 (6) 45×45

2) ひっ算をしましょう。

(1) 45×45 (4) 45×45 (7) 45×45
 (2) 45×45 (5) 45×45 (8) 45×45
 (3) 45×45 (6) 45×45 (9) 45×45

ここでは数字の組み合わせがバラバラになっています。

かけ算やわり算でも、大問、回数を追うごとに計算がランダムにステップアップしていきます。

3) ひっ算をしましょう。

(1) 45×45 (3) 45×45 (5) 45×45 (7) 45×45
 (2) 45×45 (4) 45×45 (6) 45×45 (8) 45×45
 (3) 45×45 (5) 45×45 (7) 45×45 (9) 45×45

4) 文面からひっ算をしましょう。

(1) 決めた数のひっ算をひいてみましょう。

(2) 決めた数のひっ算をひいてみましょう。

(3) 決めた数のひっ算をひいてみましょう。

新しい形式の出題がある時は、途中式が入るなど、解き方を手引きしてあげます。

2色の紙面で高学年の図形問題も見やすくなっています。

豊富な問題量と書き込みスペースを広く設けています。

紙面の特徴

国語

漢字の学習

17級 次者調列

次者調列

次者調列

- 学年相当の配当漢字やかなを学習します。
1. 書き順、画数を注意しましょう。
 2. 代表的な熟語の読みなどもあります。
 3. 短文中の「書き」も練習できます。

文を部分に分けたり、二文を一文に書き換えることで、文の構造を学び、要約文を書くための技術を身につけていきます。

文型別の学習

文型別の学習

文型別の学習

長文読解力をつけるための長文を適切な長さに分けたものです。学年相当レベルの作品を選んでいきます。

回を追うごとに、扱う長文も少しずつ長くなっていきます。

読解用長文

読解用長文

読解用長文

- 長文読解力をつけるための設問。
1. 長文を読み取るための設問に答える。
 2. 部分要約文の作成前に長文の中のキーワードを把握することで、要約文を作成させます。
 - ① 要約文は要約の「観本」となっています。
 - ② 要約は単語や句から意味を抽出し内容を要約してステップアップしていきます。
 - ③ キーワードも長文の中からそのまま取り出すものから、変形を要するものへステップアップします。

読解問題での学習

読解問題での学習



授業の特徴

- ✓ 塾で勉強する日や時間は自由に決めることができます。
- ✓ 単元別のわかりやすいテキスト（本屋さんには売っていません）で、苦手な単元も無理なく学習ができます。
- ✓ 欠席連絡や遅刻連絡の必要はありません。
- ✓ 指導教科は算数と国語です。先生が採点をしながら間違ったところをマンツーマンで指導します。
- ✓ 4時間目は学校の宿題を持ってきてもらってやってもらうことも可能です。
- ✓ 算数の図形や単位・量など苦手な単元だけを集中的に復習することが出来ます。

静かに椅子に座って勉強できることが受講条件です。

他の受講生の勉強の妨げになる場合は受講中でも受講をお断りする場合があります。

時間割

何時間目からでも授業が受けられます。
2時間目や3時間目で帰ることも出来ます。

1時限目	9:00～9:40
2時限目	9:45～10:25
3時限目	10:35～11:15
4時限目	11:20～12:00

料金表

対象学年：小1～小6 教科：算数と国語（2教科）

日数	コース名	受講料	テキスト代
4日間参加	夏のワクワク『お試し』コース	5,000円	2,500円
8日間参加	勉強『大好き』成長コース	8,000円	3,000円
12日間以上参加	新学期準備『カンペキ』コース	12,000円	3,000円

●4日間・8日間コースの方はあらかじめ通塾日を決めます。講習が始まるまでの通塾日の変更は可能ですが変更日が満席の場合は振替はできませんのでご了承ください。
●4日間・8日間コースの方は1日につき1000円の追加で受講日数を増やすことも可能です。